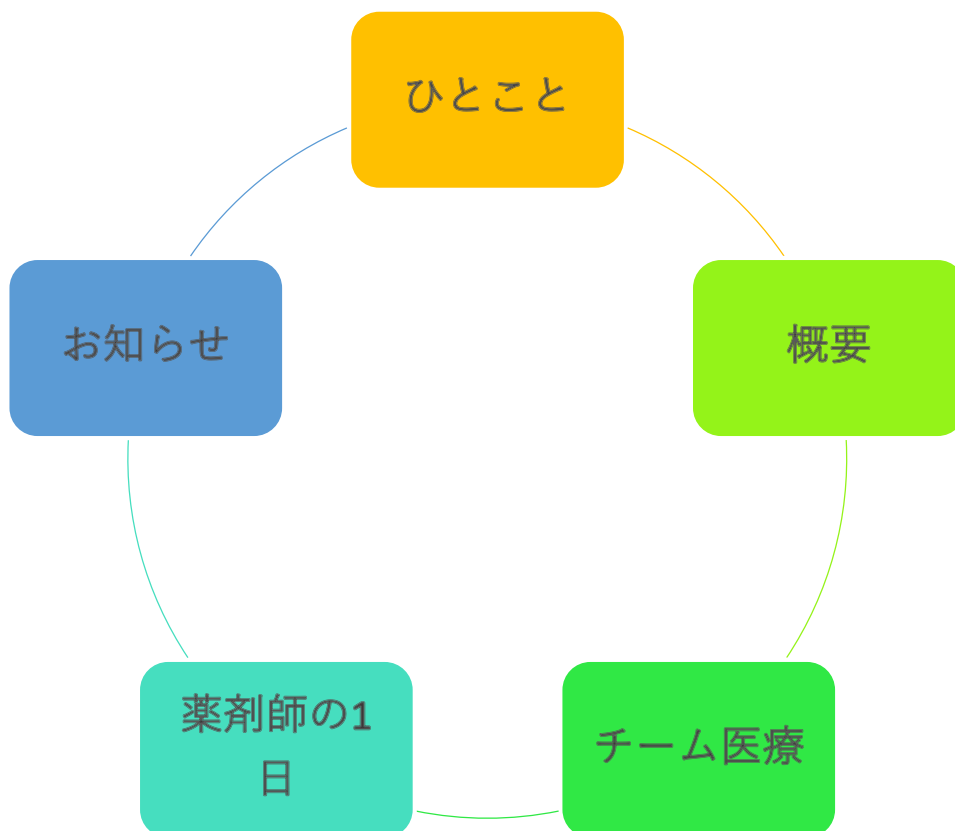


薬剤課 紹介



所属長のひとこと

みなさま、こんにちは。

私たち薬剤師は、患者様にとってより良い薬物治療はなにか考えることで、少しでも病気による苦痛が取り除かれ、安心して生活ができることに貢献したいと思っています。

患者様のことを薬学的視点から考えるためには専門的な知識は必須であり、それぞれが日々研鑽することを大切にしています。また、患者様のことを幅広い視点で知るためには患者様や家族のかたの思いを大事にすることはもちろんですが、他職種の視点も重要であり、日々多職種で多くのコミュニケーションを取って働いています。

薬の専門家として、医薬品の適正使用への貢献や安全に薬物治療を支えること、地域医療に貢献することは当然の使命です。加えて、人を大切にできる薬剤師、そして市立野洲地域医療センター 薬剤課でありたいと思っています。

西田 須美子

薬剤課の概要

スタッフ紹介

薬剤師：10名

調剤補助：2名

業務実績	2024年度	2025年度
服薬指導件数	4842件	5354件
退院時服薬指導実施件数	1287件	1196件
退院時連携加算件数	267件	276件
薬剤総合評価調整加算件数	120件	147件
代行処方入力件数	7635件	10457件
処方提案件数	924件	1314件

入退院支援への取り組み



入院時には、患者様ご本人や家族のかたに内服している薬のことや、自宅での服薬状況等の聞き取りを行います。その後、退院に向けてどのような支援が必要かを多職種で話し合いひとりひとりに合わせた服薬支援を行っていきます。

退院時には入院中のお薬の変更点や、退院後に注意してほしいことなどを記載した薬剤管理サマリーをおひとりおひとりにお渡ししています。

入院中の薬物治療が退院後も活かせるように、必要時にはかかりつけ薬局やケアマネージャー等へも情報提供を行います。

薬剤管理サマリー

TF 成口 | LUZO/UL/LD

御中
テスト 太郎 様の退院時処方・薬学的管理事項について連絡申し上げます。

生年月日 1978/11/24 47歳3ヵ月 歳 性別 男性
身長 166 cm 身長測定日 2024/07/23 体重 90 Kg 体重測定日 2025/01/17
入院日 2024/08/13 退院日 主治医 テスト 医師

基本情報		該当薬剤／発現時期／発現時の状況等（検査値動向含む）	
禁忌薬	☐ なし ☒ あり	ビリン	
アレルギー歴	☒ なし ☐ あり		
副作用歴	☒ なし ☐ あり		
腎機能	CLcr mg/dL 測定日 体表面積 1.979 m ² eGFR mL/min/1.73m ² 測定日		
特になし			
その他必要な検査情報			
入院中の服薬管理	☐ 自己管理 ☐ 1日配薬 ☐ 1回配薬 ☐ その他（ ）		
投与経路	☐ 経口 ☐ 経管（経鼻・胃瘻・食道瘻・腸瘻）		
調剤方法	☐ P T P ☐ 一包化 ☐ 簡易懸濁 ☐ 粉碎 ☐ その他（ ）		
服薬状況	☐ 良好 ☐ 時々忘れる ☐ 忘れる ☐ 拒薬あり ☐ その他（ ）		
退院後の薬剤管理方法	☐ 本人 ☐ 家族 ☐ その他（ ）		
一般用医薬品・健康食品等	☒ なし ☐ あり（ ）		
入院時持参薬	☐ 別紙あり 処方医療機関：		退院時 ☐ 別紙あり 退院処方に薬情添付 ☐ なし ☒ あり
特記事項	特になし		
投与方法に注意を要する薬剤 ☒ なし ☐			

薬剤管理サマリー

市立野洲病院

チーム医療への参加

病院内では特定の目的に特化し多職種と連携を図るチームがあります。薬剤師が積極的に参加し、専門性を発揮することで、医療の質向上へ寄与しています。

ICT（感染制御チーム）

院内感染防止・院内環境の整備を行います。
院内ラウンドや研修会の開催、連携機関と合同カンファレンス、保健所や医師会と連携体制を構築しています。

AST（抗菌薬適正使用支援チーム）

抗菌薬の不適切な使用を防ぎ、耐性菌の蔓延を防止します。抗菌薬適正使用に関する知識の周知・教育を行ったり、連携機関と合同カンファレンスも行います。



NST（栄養サポートチーム）

入院患者様の栄養状態を評価しサポートが必要な患者様に関しては、定期的にチームでカンファレンスを行い、適切な栄養療法の計画を行います。研修会を開催し、栄養療法に関する知識の普及を行います。

チーム医療への参加

糖尿病チーム

糖尿病治療に関する院内の取り決めや、糖尿病教育入院患者に対しての多職種カンファレンスを行います。

院内外の糖尿病患者様に向けて糖尿病教室の開催を行っています。



骨粗鬆症リエゾンチーム

大腿骨骨折などの対象患者をピックアップし、入院中から支援を開始します。退院後も途切れないようにチームで継続的に支援します。

褥瘡対策委員会

褥瘡発生を予防し、万が一発生した場合でも早期に治癒できるよう、多職種が連携して活動を行っています。褥瘡回診を定期的に行い、褥瘡の状態確認・褥瘡処置を行います。

薬剤師の1日

フルタイム

病棟ミーティング

薬剤課朝礼

調剤
病棟業務
電子カルテ確認
服薬指導
指導記録作成
外来注射指導

昼食

退院時指導
指導記録作成

NSTカンファレンス
参加

委員会参加

業務終了



短時間勤務

薬剤課朝礼

調剤
病棟業務
電子カルテ確認
服薬指導
指導記録作成

昼食

指導記録作成
委員会参加

病棟業務
指導記録作成

業務終了